市町村		
一　消防費	人口	知した数に三七三・八を乗じて得た数との合計数を当該都道府県の人口で除して得た数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。
二　下水道費	人口	1　密度補正Ⅱに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。 算式 （B × 675）／A ［略］ ［2　略］ 1　密度補正に用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。 算式 （B × 5.19 ＋ C × 10.22 ＋ D × 13.79 ＋ E × 21.11 ＋ F × 19.65 ＋ G × 19.03 ＋ H × 19.29 ＋ I × 20.74 ＋ J × 30.24 ＋ K × 14.82 ＋ L × 27.21 ＋ M × 24.19 ＋ N × 16.63 ＋ O × 26.31）／A ［略］ ［2　略］ 密度補正に用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。 算式 $\frac{(B+C)\times 0.676}{A}$ 算式の符号 ［略］ B　次の算式によつて算定した額 算式 $\sum_{n=2}^{7}\{A_n\times(1-C_n/B_n)+D_n\times(1-F_n/E_n)\}$ $A_n\times(1-C_n/B_n)$ 及び $D_n\times(1-F_n/E_n)$
三　その他の土木費	人口	

市町村		
一　消防費	人口	臣が通知した数に三七五・二を乗じて得た数との合計数を当該都道府県の人口で除して得た数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。
二　下水道費	人口	1　密度補正Ⅱに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。 算式 （B × 682）／A ［同左］ ［2　同上］ 1　密度補正に用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。 算式 （B × 5.17 ＋ C × 9.97 ＋ D × 13.28 ＋ E × 20.62 ＋ F × 19.79 ＋ G × 18.03 ＋ H × 18.39 ＋ I × 20.36 ＋ J × 30.24 ＋ K × 14.52 ＋ L × 26.61 ＋ M × 24.19 ＋ N × 17.24 ＋ O × 25.40）／A ［同左］ ［2　同上］ 密度補正に用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。 算式 $\frac{(B+C)\times 0.649}{A}$ 算式の符号 ［同左］ B　次の算式によつて算定した額 算式 $\sum_{n=1}^{7}\{A_n\times(1-C_n/B_n)+D_n\times(1-F_n/E_n)\}$ $A_n\times(1-C_n/B_n)$ 及び $D_n\times(1-F_n/E_n)$
三　その他の土木費	人口	